

# 評価結果報告書

## 地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	<u>11</u>
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	<u>2</u>
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	<u>6</u>
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	<u>11</u>
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
<b>合計</b>	<b><u>30</u></b>

事業所番号	3972000222
法人名	医療法人 みずき会
事業所名	グループホーム げいせい
訪問調査日	平成21年2月13日
評価確定日	平成21年4月20日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

**○項目番号について**  
 外部評価は30項目です。  
 「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。  
 「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。  
 番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

**○記入方法**  
 [取り組みの事実]  
 ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。  
 [取り組みを期待したい項目]  
 確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。  
 [取り組みを期待したい内容]  
 「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

**○用語の説明**  
 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。  
 家族 = 家族に限定しています。  
 運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。  
 職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。  
 チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

## 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	3972000222		
法人名	医療法人 みずき会		
事業所名	グループホーム げいせい		
所在地 (電話番号)	安芸郡芸西村和食甲4268番地 (電話)0887-33-3454		
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成21年2月13日	評価確定日	平成21年4月20日

## 【情報提供票より】(平成21年1月16日事業所記入)

## (1)組織概要

開設年月日	平成16年4月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18人
職員数	20人	常勤	14人、非常勤6人、常勤換算16.9人

## (2)建物概要

建物形態	併設/ <del>単独</del>	<del>新築</del> /改築
建物構造	木造	
	1階建ての	階 ~ 1階部分

## (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	18,000~21,000円	その他の経費(月額)	15,000円+居室電気代
敷金	有(円)	<del>無</del>	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	300円	昼食 400円
	夕食	400円	おやつ 円
	または1日当たり 1,100円		

## (4)利用者の概要(2月13日現在)

利用者人数	18名	男性	3名	女性	15名
要介護1	3名	要介護2	1名		
要介護3	6名	要介護4	6名		
要介護5	2名	要支援2			
年齢	平均 82.7歳	最低	62歳	最高	95歳

## (5)協力医療機関

協力医療機関名	芸西病院 芸西歯科
---------	-----------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>国道から少し入った小高い丘の上に建つ事業所は、協力医療機関が目前にあり、医療面で利用者が安心して生活できる環境にある。理念に掲げられている「利用者の権利の重視・笑顔で過ごせる支援」が日常のサービス提供場面で反映されており、好感の持てる事業所である。丘の上にある事業所ということで、近隣の住民との関わりが薄く、その点が課題となっているが、積極的に接点を持つアプローチをする事ができれば、その他の面では良いサービスが提供出来ているので期待の持てる事業所である。</p>
---

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価で課題となった「個人情報の保護」については職員に徹底されているが、「地域密着型サービスとしての理念」の作成を含む地域との連携の取り組みが、地理的条件からなされていない。この点はグループホームの最大の課題でもあり、運営推進会議等の協力も得て前向きに検討することが望まれる。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価については事前に職員全員に評価表を配布して意見の集約を行い、それを基にユニットの管理者と施設長が中心となって取りまとめている。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議には家族、行政・包括支援センター、地区住民代表者、事業所職員が出席している。会議の内容は事業所からの報告が主で、課題や要望等の検討や意見交換が不十分であり、双方向的な会の運営が求められる。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>苦情については対処可能なものについては直ぐに対応している。内容によっては職員間で話し合いを持ち解決してゆく体制を整えている。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域との連携は当事業所の最大の課題となっている。現在のところ近隣住民との関わりや行事等への参加は全くなされていない。防災面においても事業所のみでは限界があり地域の力は必須である。利用者が安心して地域での生活を営むためにも、改善に向けた取り組みが望まれる。</p>

## 2. 評価結果（詳細）

（  部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。 事業所独自の理念は作られているが、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容は入っていない。	○	地理的な条件はあるが、地域密着型サービスという性格上、地域との関わりは重要であるので、利用者が地域住民の一員として安心して暮らし続けられる内容を追加することを期待したい。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 理念を事業所内のあらゆる場所に掲示し、折りにふれ確認できるようにしている。  <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 出来る事や要望を利用者の言動や表情から把握し、「入居者一人ひとりに合わせたペースで接する」ことを心掛けている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。  <input type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 現在のところ、地域の行事や活動への参加は行っていない。	○	地域との連携はグループホームにとっては最重要課題であり、地域の一員として認められ交流を深めるためにも、町会等に参加し地元との交流を図ることを期待したい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 自己評価表を職員全員に配布し、意見を集約して取りまとめている。  <input type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 今回の評価に向けて計画を作成しているが、具体的な改善がほとんどなされていない。	○	評価で見出された課題については、外部評価確定後できるだけ早い時期に計画を策定し、実現可能な課題から着実に改善に向けて取り組むことを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 運営推進会議は2カ月に1回開催しているが、事業所からの報告が主となっており双方向的な意見交換には至っていない。  <input type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。 外部評価の結果については資料を配布し報告しているが、改善策の検討等は行っていない。	○	運営推進会議では事業所からの報告に留まらず、話し合いを通じて参加メンバーから意見をもらい、それをサービスの向上に具体的に活かしていくことが重要である。また、評価で明らかになった課題についても報告するだけでなく、改善策の検討や評価後の改善への取り組みをメンバーにモニターしてもらうなど、運営推進会議と評価を結びつけ、質の確保を図っていくことが望
6	9	○市町村との連携  事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 行政の担当者には折りにふれ相談し、アドバイスも受け、交流を図っている。また、認知症家族の会等の交流の場としても事業所を利用してもらっている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告  事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 家族来訪時には必ず声をかけ、話をする機会を作っている。  <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 2カ月に1回ホーム便りを発行するとともに、請求書発送時に個人ごとに手紙を添え、近況報告を行なっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。  <input type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 金銭出納帳の整備が不十分で、家族の確認のサインも無い。	○	金銭管理についてはトラブルの原因となることが多いため、金銭出納帳の整備を急ぐとともに、家族の確認を徹底することが望まれる。
8	15	○運営に関する家族等意見の反映  家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 家族会や家族同士が意見交換できる場は作っていない。  <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 すぐに解決可能な苦情に対しては早急に対応し、検討を要する苦情に対しては話し合いをおこなっている。課題等の検討内容については業務日誌に記載し、サービスの質の向上を目指す体制を整えている。	○	事業所のサービスの質の向上を図るためにも率直な家族の意見は欠かせないものであり、家族同士が話し合い、意見交換ができる仕組みを作ることが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
9	18	○職員の異動等による影響への配慮  運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。  年2回法人内の異動はあるが、大きく変わる事はなく馴染みの職員が支援できる体制になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取、スムーズに移行できるように配慮している。  職員が代わる時は引継期間を1カ月間はとり、夜勤も2回は複数で行うようにして、スムーズに移行できるように配慮している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み  運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。  パート職員も含め職員が順番で年間に20回ほど法人内外の研修に参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。  研修参加後は毎月のグループホーム会で報告を行うとともに、研修報告書も提出している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上  運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。  <input type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。  近隣のグループホームとの交流は行っていない。	○	職員が自己のサービス状況を確認し、質向上を図るためにも、地域の同業者と交流することを期待したい。
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用  本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	<input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。  初回の面接時に本人や家族等から生活歴等を聞き、要望や意向も確認している。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。  入居前に必ず見学してもらい、お茶を一緒に飲みながら雰囲気等を味わってもらっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。  管理者とケアマネジャーの複数で面接を行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>料理、昔からの習慣、歌、先人の知恵などを教えてもらったり、日々の生活の中で出来ることを手伝ってもらうなど、協働して和やかに生活している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>利用者に視線を合わせ、傾聴し、利用者の感情の変化を敏感に察知することで、喜怒哀楽を共感し、理解するように努めている。</p>		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>利用者の生活歴だけでなく、利用者の言動や表情から希望や意向を把握するように努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>家族や関係者からの情報収集を行っている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>可能な要望や意見は取り入れ、介護計画に反映させている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p> <p>カンファレンスは3カ月に1回、モニタリングは週3回ショートカンファレンスを兼ねて実施している。</p>		
16	37	<p>○現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。</p> <p>3カ月に1回は見直しを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。</p> <p>現状維持を目標とした画一的な内容となっている計画が見られる。</p>	○	あまり変化が見られない利用者もいると思われるが、より細かい観察により認知症の状況変化を見て取り、変化に応じた介護計画・期間設定を行い、利用者等が安心して生活を継続できるような取り組みを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。</p> <p>協力医療機関との連携により、事業所で生活が継続できるように努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。</p> <p>専門医等の受診、散髪や外泊等は基本的に家族が対応しているが、家族対応が困難な場合は事業所が支援する体制を整えている。</p>		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診結果に関する情報の共有ができています。</p> <p>受診結果については、医療機関、家族、事業所間で互いに連絡し、情報を共有している。</p>		
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>関係者が話し合い、指針を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。</p> <p>今まで対応した実績はないが、本人や家族の希望があれば医師、職員が連携し取り組む体制を整えている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。  排泄や入浴時は個人対応を行うように配慮するとともに、あからさまな声かけを行わないように注意している。 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。  利用者のプライバシーを守ることは当然の事として徹底し、話さないように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。  グループホーム会で個人情報保護法の理解に努め、徹底している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。  利用者の個人的な希望を把握し、対応するようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。  事業所の基本的なスケジュールはあるが、利用者のペースに合わせ希望に沿った支援をするようにしている。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。  食材の買い出しに一緒に行くほか、料理の下ごしらえ、配膳、後片付けなども役割を持ってもらい、一連の作業を一緒に進めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。  同じテーブルで同じ食事をとっている。		



外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	○入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。  少なくとも週3回入浴出来るようにしており、希望があればいつでも入浴できる体制は整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。  入浴を拒む利用者には上手く声かけを行い、時間や人を変えるなど工夫もして誘導している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。  利用者の得意分野や楽しみごとは把握しており、機械の修理や庭での花作り等、能力を発揮できる場面を作っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。  日常の色々な場面で出来そうなことや興味のありそうなことをやらせよう働きかけを行っている。		
25	61	○日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。  週3回の買い物や希望があれば個人的な買い物などに出かけている。 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。  <input type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。  散歩や買い物には出かけているが、ドライブについては計画したが実行されていない。	○	ドライブ等の行事は日常的な散歩とは異なり利用者にとっては絶好の気分転換になるとともに、知り合い等との出会いの場ともなるので、実行できる体制を整えることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践  運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。  <input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 利用者の行動パターンを把握しており、見守りながら支援している。  <input type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえ関係性を築いている。  現在のところ近隣の住民との関係は構築出来ていない。	○	近隣の住民の協力を得ることは利用者の安全には欠かせないものであるため、良好な関係が構築できる取り組みを期待したい。
27	71	○災害対策  火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	<input type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。  年2回防災訓練を実施しているが、地域住民の協力は得られていない。  <input checked="" type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。  飲料水は事業所前に給水塔があり緊急時も利用できる体制になっている。食料品も米が30キロ常備されており、保存可能な缶詰等も保管し、避難路の確保、消火器等の点検も行っている。	○	災害時に事業所のみでの対応では利用者の安全を確保することが困難な場合があるので、地域住民の協力を得て避難訓練を実施することを期待したい。
<b>(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。  利用者一人ひとりのチェック表で把握している。  <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。  最終的な献立はその日に確定しており、利用者の希望があれば取り入れている。  <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。  1～2週間に1回献立表を提出し、栄養士にチェックしてもらっている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。</p> <p>テーブル、椅子、ソファというシンプルな配置であるが、落ち着ける空間となっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。</p> <p>雛飾りや大きな桜の木の貼り絵を飾るなど、季節感等に配慮している。</p>		
30	83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。</p> <p>自宅で使用していたテレビ、電話、冷蔵庫、タンスは勿論、写真や手紙を貼り、自宅にいるような雰囲気を醸し出している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。</p> <p>利用者の希望に合わせ居室のレイアウト等を行っている。</p>		